

そして



NO.197 2022年3月7日発行

＜練習予定＞	3月.....	7日	14日
	4月.....	4日(総会)	18日
	5月.....	9日	16日 30日
	春のコーラスフェスティバル全体練習…23日(水)		
	春のコーラスフェスティバル本番…30日(水)		
練習曲	「飛行機よ」寺山修司作詞 萩京子作曲		
	組曲「戸隠」大川五郎 作詞作曲		
	「どこかで春が」寺嶋隆也 編曲		
＜練習時間＞	月曜日6時30分～9時00分		＜練習場所＞崇善公民館
練習欠席の際の連絡	男性：鈴木 090・8452・5037		
	女性：栗原 090・4920・6626		
	北村 090・4077・3947		

市民合唱祭、コーラスフェスティバルの日程確認

◆市民合唱祭関係

＜舞台リハーサル＞

3月11日(金) 19:00～19:25(集合18:50) 中央公民館

※並びについては本日決定いたします。

＜本番＞

3月13日(日) 9:30～13:30(2部開会)の間に入場⇒指定の席へ

2部9番目に出場

「松風楽笑団」終演後下手通路へ移動⇒舞台へ

◆春のコーラスフェスティバル

＜合同練習＞

3月23日(水) 15:40～16:30 「証城寺の狸囃子」「どこかで春が」「花」

※並びについては14日の練習日にお伝えします。

＜本番＞

3月30日(水) ※集合時間・集合場所等詳しいことは追って連絡があります。

※ 参加について変更がでましたら、連絡をお願いします。また、当日の体調管理をお願いします。体調がすぐれない時は無理をしないでください。

令和4年度総会開催について

連絡が遅くなり申し訳ありません。

例年3月に総会を開いているのですが、準備等の関係で4月4日（月）20時より開催させてください。できましたら、各係は引き続きお願いできればと思います。変更等の希望がありましたら相談させてください。新しく入団された方には一人一役で担当を割り振らせていただく予定です。（お声をかけます。）ご協力の程よろしくお願いいたします。

なお、当日欠席される方はどなたかに一任してください。特に委任状の作成はいたしません。ご不明な点は役員までお願いします。

本番の前に

寺山修司さんの詩に対する解釈は皆様それぞれあるかと思います。

一度書きましたが、寺山さんは1935年青森県弘前市で生まれました。青森で母と大空襲を体験。お父さんはセレベス島で戦死しています。

『飛行機よ』以外の四編の詩は、第一作品集＜われに五月を＞（1957年）に収められています。22歳の時の作品集です。

すでに読まれているかと思いますが、楽譜の作品紹介を以下に転載します。歌う時の参考になればと思います。

『…これらの詩には、若さ、みずみずしさが溢れていながら、不安や翳り、そして若さに対する決別の意思を感じられます。ひとつの終わりから出発する、という意思。「晩年」という作品でデビューした太宰治と共通したのを感じました。…』

『…これらの詩を作曲するにあたって、私ははっきりと「若さ」を表現したいと思いました。どの曲も旋律がはっきりしています。あたかも、ソングを合唱曲に編曲したかのようにみえるでしょう。最も明快なかたちで音楽を提出したいと思ってこうなりました。明るく、力強く、さわやかに歌われることを望みます。…』

（萩京子さんより）

リズムが難しいですが、中村先生の指揮のもと、一緒に気持ちを込めて歌いましょう！